

第10回環境研究シンポジウム 災害と環境 一守る！備える！！乗り越える！！－ の開催について（お知らせ）

（筑波研究学園都市記者会、環境省記者クラブ、文部科学記者会、科学記者会、農政クラブ、農林記者会、林政記者クラブ、水産庁記者クラブ、経済産業記者会、経済産業省新聞記者会ペンクラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、国土交通省交通運輸記者会、神奈川県庁記者クラブ 同時発表）

平成24年10月18日(木)

環境研究機関連絡会

環境研究を行う国立、独立行政法人及び国立大学法人の13研究機関から構成される環境研究機関連絡会は、平成24年11月14日（水）、一橋大学一橋講堂（東京都千代田区）において、第10回環境研究シンポジウムを開催し、各研究機関における環境研究の成果を広く国民にお知らせします。

今回のシンポジウムでは、『災害と環境 一守る！備える！！乗り越える！！－』をテーマとして、基調講演及び9件の講演を行います。また、約100件のポスター発表によって、各研究機関における環境研究の最新の成果をお伝えします。

参加費は無料ですが、ウェブページからの事前参加登録をお願いします。多数の皆様のご来場をお待ち申し上げております。

1. 日 時： 平成24年11月14日（水） 12：00～17：45

2. 場 所：一橋大学一橋講堂(学術総合センター内)
〒101－8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号
TEL： 03－4212－3900

3. 参 加 費： 無料

4. 参加登録： 参加ご希望の方は、下記のウェブページから登録をお願いします。

PC：<http://www.nies.go.jp/event/kaigi/20121114/20121114.html>

携帯：<http://comm.stage.ac/10thkks/mobile/index.xhtml>

5. 環境研究機関連絡会とは

今日発生している様々な環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを包含した総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。

また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を推進していくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にしていくことが不可欠となっています。

そこで、環境研究に携わる国立、独立行政法人及び国立大学法人の研究機関が情報交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成13年に設置されました。

連絡会では、

- (1) 環境研究の推進状況の紹介と相互理解
- (2) 環境研究の主要成果の紹介
- (3) 環境研究の協力・連携・連絡

などを行っています。

6. 環境研究機関連絡会の参加機関（平成24年10月現在）

独立行政法人防災科学技術研究所
独立行政法人物質・材料研究機構
独立行政法人農業環境技術研究所
独立行政法人森林総合研究所
独立行政法人水産総合研究センター
独立行政法人産業技術総合研究所
国土交通省気象庁気象研究所
国土交通省国土技術政策総合研究所
独立行政法人建築研究所
独立行政法人港湾空港技術研究所
独立行政法人土木研究所
独立行政法人国立環境研究所
国立大学法人筑波大学

7. お問い合わせ先：

環境研究機関連絡会 事務局

（独立行政法人国立環境研究所 企画部 担当：吉澤）

〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

TEL：029-850-2303 FAX：029-851-2854

8. 会場周辺地図：学術総合センター（神保町駅から徒歩3分、竹橋駅から徒歩4分）



9. プログラム

【講演】

13 : 00 開会挨拶 (独) 国立環境研究所 理事長 大垣 眞一郎

13 : 05 基調講演 歴史研究と災害研究 (40 分)

講演者 : 国立大学法人東北大学災害科学国際研究所 所長 平川 新

13 : 45 講演 1 観測データからみる極端な気象現象 (20 分)

講演者 : 国土交通省気象庁気象研究所 環境・応用気象研究部 第 2 研究室
室長 藤部 文昭

14 : 05 講演 2 東京湾・伊勢湾に來襲する最大級高潮の予測 (20 分)

講演者 : (独) 防災科学技術研究所 観測・予測研究領域
水・土砂防災研究ユニット 主任研究員 村上 智一

14 : 25 講演 3 東日本大震災の教訓を踏まえた津波防災・減災のための様々な取り組み
(20 分)

講演者 : 国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部 海岸研究室
室長 諏訪 義雄

14 : 45 講演 4 港湾域における東日本大震災による地震・津波被害と今後の対策について
(20 分)

講演者 : (独) 港湾空港技術研究所 研究主監 中村 由行

(休憩 15 分)

15 : 20 講演 5 低頻度大規模災害のリスク評価の研究 (20 分)

講演者 : (独) 産業技術総合研究所 安全科学研究部門
研究部門長 四元 弘毅

15 : 40 講演 6 超高層マンション・大規模建築物における給排水設備等の防災対策
ー被災後における居住環境維持のための技術開発ー (20 分)

講演者 : (独) 建築研究所 環境研究グループ 上席研究員 山海 敏弘

16 : 00 講演 7 極端気象がもたらす山地災害と森林修復技術 (20 分)

講演者 : (独) 森林総合研究所 水土保持研究領域 山地災害研究室
室長 大丸 裕武

16：20 講演8 作物・農地土壌の放射能汚染の実態と対策（20分）

講演者：（独）農業環境技術研究所 研究コーディネータ 谷山 一郎

16：40 講演9 多媒体環境における放射性物質の実態把握・動態解明（20分）

講演者：（独）国立環境研究所 地域環境研究センター

センター長 大原 利眞

17：00 閉会挨拶 国土交通省気象庁気象研究所 所長 瀬上 哲秀

【ポスター発表】

○ 展示時間 12：00 ～ 17：45

○ 発表時間 12：00 ～ 12：45, 17：00 ～ 17：45